



2021年2月20日

東村山稲門会
会員各位

東村山稲門会 会長
山本 岩男

2021年上期の稲門会活動について

新型コロナウイルスの感染者数は、1月上旬のピーク時に比べるとかなり減少傾向にありますが、医療現場のひっ迫状況は依然改善されず、10都府県に対する政府の緊急事態宣言は3月7日まで延長されています。早稲田大学校友会では、「緊急事態の発出に伴う校友会の活動について」の1月付及び2月17日付通知（このニュースに掲載）により、緊急事態宣言期間中は、実際に集まっての校友会活動は控えていただきたいとの要請と1月～5月までに対面活動を行う場合は、国や自治体の指針を順守し、充分注意しながら段階的に活動再開をお願いするとのことです。

こうした状況に鑑み、東村山稲門会では、オンラインによる役員会、同好会活動の実施及び隔月によるニュースの発行等により会員の皆様とのコミュニケーションをとる努力をしています。会員の皆様に於かれましては、校友会の通知を遵守しながら、コロナ禍の期間中においても、創意工夫して会の行事や同好会活動に継続して参加して下さるようお願いいたします。

早稲田大学在学学生については、オンラインによる授業で学校に行けず、アルバイトによる仕事の減少等により、大変困難な経済状況が続いていることがテレビ・新聞等で報道されています。日本より厳しくパデミックが広がっているアメリカのハーバード大学では、工夫をこらし7割の対面授業を維持しているとのことです。大学は知識を得る場だけでなく、考える力を鍛え、友達との交流を通して人格を高める場所です。4月から新型コロナウイルスの感染防止に注意しながら対面授業が再開されることを願っています。又、困難な経済状況を考え、学生に対する支援を今年も実施したいと考えています。

東村山稲門会では、今後新型コロナウイルスの感染状況を踏まえながら、感染防止対策を図り、段階的に活動を再開して行きたいと考えています。しかしながら、新型コロナウイルスの収束には時間がかかるため、下記の通り活動を予定しています。

記

- 1) 7月までの役員会
隔月奇数月の第2土曜日に実施。状況によりオンライン会議に代える場合がある。
- 2) 3月13日のお誕生会（1月～3月のお誕生者）
中止し、葉書による近況報告を実施。
- 3) 3月下旬のお花見会
中止する。
- 4) 5月の旅行会
密を避けるため中止。
- 5) 6月の100キロハイク応援
大学の決定方針に従う。
- 6) 4月・6月の市民雑学講座
会員のみ参加によるZOOM開催とする。
- 7) 8月下旬の納涼会
内容を変更・工夫して実施予定。
- 8) 各同好会活動
国・市・早稲田大学校友会の通知と感染状況に留意し、世話人と会員とで相談して実施を決定する。



以上

[2/17 時点] 新型コロナウイルス感染防止へのご協力御礼 および 2021 年 4 月～5 月の校友会・稲門会活動についてのお願い

2021 年 2 月 17 日

平素より早稲田大学ならびに早稲田大学校友会の活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年から世界的な流行となっております新型コロナウイルス（COVID-19）の感染状況については、2021 年を迎えてからも国内では首都圏を中心に緊急事態宣言が発出・延長され、状況は刻一刻と変化しているものの、依然として油断のできない状況が続いております。

早稲田大学校友会では、本年 1 月から 3 月までは段階的な活動再開期間として昨年 10 月に方針を発表いたしました。ただし、緊急事態宣言の対象地域については、その適用期間中は、実際に集まっての校友会・稲門会活動は是非ともお控えいただくようお願いをしております。

本年 4 月以降につきましても、すぐには感染状況が飛躍的に改善される見通しが立っていないことや、全体の新規感染者数だけでなく重症者数も深刻な医療の逼迫をもたらしていること、高齢者の感染者数も多いこと等を踏まえ、校友会といたしましては活動のあり方について大いに悩み検討してまいりました。しかし、感染対策の徹底により、なんとか校友会活動を維持しながらポストコロナにおける発展を目指したいという思いから、当面（4 月～5 月末まで）はこれまでの方針（段階的な活動再開）を継続することといたします。以下に、あらためて方針を掲げいたしますので、ご理解とご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

校友の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症拡大により経済的に困窮した本学の学生への支援に際し、多くの温かいご支援を賜り、誠にありがとうございました。昨年 4 月より学生支援に向けた募金を開始いたしましたが、現在までに 8 億円を超えるご寄付をいただきました。早稲田の学生を思う皆様の優しいお気持ちに感激が胸一杯です。あらためまして、校友の皆様のご厚情に、心から御礼申し上げます。

4 月から始まる新年度については、全授業の 7 割をキャンパスでの対面授業にすることを目指しております。同時に、大規模な講義形式の授業等については、オンライン形式で行う工夫も組み合わせていくことで、感染拡大を防ぎながら、できる限り学生らしいキャンパスライフを送ってもらえるよう努めてまいります。

世界中を揺るがす深刻なコロナ禍において、早稲田大学が学生たちの学びを止めることなく、なんとか 1 年間を乗り越えることができたのは、校友の皆様の温かく力強い応援・ご支援の賜物であります。それにもかかわらず、校友会活動については完全再開とはいかず、大変心苦しく思っておりますが、これらの方針（お願い）は、第一に大学の“宝”である校友の皆様の大切な健康・命を守るためであり、それと同時に、早稲田大学の教育・研究、そしてやっと動き出したばかりの現役学生の貴重な大学生活を守るためであることを重々ご理解の上、なにとぞご協力いただきたく、お願い申し上げます。

最後になりますが、コロナ禍が収束した後、校友の皆様と直接お会いして大いに交流し、一緒に校歌を歌える日が来ることを心から楽しみにしております。その日を目標に、安心安全を徹底した上で、少しずつでも明るく前進していきたいと思っております。2021 年度も引き続き、どうか宜しくお願い申し上げます。

<2021 年 4 月～5 月までの方針について（お願い）>

①各支部・稲門会において、今年 4 月～5 月に対面活動を行う場合には、国や各自治体からの指針をきちんと遵守し、充分にご注意いただきながらの実施をお願いいたします。たとえ少人数であっても、三密（密閉・密集・密接）を避ける工夫やマスク着用・消毒・検温などの感染対策は徹底して行ってください。特に、校友会・稲門会の活動は感染すると重篤化のリスクが高いと言われており、ご高齢の方も多くご参加いただいておりますので、充分にご注意ください。感染対策を徹底の上で実施することが困難な場合（不安が残る場合）は、対面での活動をお控えください。たとえ少人数であっても、三密（密閉・密集・密接）を避ける工夫やマスク着用・消毒・検温などの感染対策は徹底して行ってください。

※飲食を行うにあたっては、特に注意をして感染防止策の徹底を心掛けてください。

※感染リスクを回避した活動といたしましては、インターネット機能（オンライン）やメール・郵送・電話などの手段を推奨いたします。

（次ページへ続く）

(前ページより)

②総長・理事会メンバーをはじめとする大学関係者につきましては、教育・研究・学生支援等をはじめとする大学運営に支障をきたすことの無いよう、感染には十分に注意しなければなりません。あわせて大学関係者が校友の皆様へ感染させてしまう事態も避けなければなりません。その点を踏まえ、大学関係者については大変申し訳ございませんが、当面4月～5月末までの期間につきましては、対面による支部・稲門会行事へは欠席とさせていただきます。

ただし、支部・稲門会によるオンライン開催の場合には、大学関係者も極力出席をさせていただきたく思っております。この点につきましては、アンケート等にて個別にご相談をさせていただきます。

※また、当然のことではあります、大学としては学生の健康も大切に守らなければなりません。つきましては、上記②の大学関係者には学生も含んだ形でお考えいただき、5月末までの対面による支部・稲門会行事への学生の参加については慎重を期して欠席とさせていただきます。この点もご理解とご協力をお願いいたします。

③もし「緊急事態宣言」が発出された場合は、その対象地域については、適用期間中の対面での校友会・稲門会活動はお控えくださいますようお願いいたします。

★6月以降の方針については、4月末頃までにあらためてお知らせする予定です。

2021年2月17日
早稲田大学総長・校友会会長
田中 愛治
早稲田大学理事・校友会代表幹事
萬代 晃



第 109 回市民雑学講座のご案内 ～第 1 回 ZOOM オンライン講演会～

演 題 : パラオ共和国 ペリリュウ島の慰霊の旅
講 師 : 木野 友博 氏 当会会員、昭和 40 年政経卒
日 時 : 2021 年 4 月 10 日 (土) 14:00～17:00

昨年 11 月総会で承認された事業計画通り、市民雑学講座はコロナウイルス拡大防止の為従来のサンパルネに市民を招待するのではなく、ZOOM で会員のみを対象としてお届けします。

これは単なる観光旅行のご案内ではありません。講師のライフワークである太平洋戦争の戦没者慰霊旅行の一環です。当時パラオ諸島のペリリュウ島には帝国海軍の飛行場がありました。昭和 19 年(1944 年)9 月米海兵隊第 1 師団を基幹とする 4 万人がペリリュウ島に上陸し、守備隊の水戸、宇都宮の連隊それに海軍陸戦隊の 1 万人と激突しました。3 日で占領できると豪語していた米海兵隊は守備隊の粘り強い抵抗にあい多大な損害を出し撤退。戦闘は 11 月まで続き、司令部は玉砕したものの、生き残った残留兵士は昭和 20 年の終戦以降も敗戦を信じず昭和 22 年まで洞窟にこもり援軍を待ち望みました。

2015 年 4 月上皇 上皇后両陛下は日本の「西太平洋戦没者の碑」と「米陸軍第 81 歩兵師団慰霊碑」にも供花し犠牲者を追悼されました。歴史は勝者が書きます。書かれてない敗者、帝国陸海軍と島民の心温まる秘話を熱く語って頂きます。日本統治 30 年、なぜ親日国の一つなのか、現地訪問での体験・発見した事例もご紹介頂きます。



パラオの位置

参加申込みは、黒田 080-9567-6994・yuji-kuroda@msa.biglobe.ne.jp 宛て、締切日：4月7日(水)18:00。お待ちしております。

(黒田 祐司 記)

会からのお知らせ

○令和3年5月定例役員会

日時 令和3年5月8日(土) 14:00~16:30
場所 市民センター2階

○稲門祭(10月24日(日)開催)

実行委員として下記2名の方に活動していただきます。

町田 和夫 幹事
小森 敏孝 幹事

○2020年度早稲田大学校友会幹事長事務局長会議・春季代議員会の開催について

3月13日(土)に予定されていた対面開催(実際に集まったの開催)は中止になり、議題については後日メールにて連絡されることになった。

同好会だより

当会会員及びご家族の方は、いずれの同好会にも自由に参加できます。

グローバルサロン英語の会

世話人：山本 岩男 TEL 090-6011-8139
黒田 祐司、木野 友博

1月15日(金) ZOOM オンラインにより第68回の会を開催しました。

1. 今後の運営体制

滝川正義さんには健康回復に努めてもらい、今後山本が代表世話人で運営する。

2. 雑学英語 担当 宮元

ソフトテニスについて

現在、日本のソフトテニスは、早稲田大学がリードしており、全日本、アジア、インカレと制覇している。ソフトテニスは硬式テニスを基にして日本で発明され発展してきた。

硬式テニスは1874年にイギリスで始まり、1878年には日本に紹介された。当初は、ボール、ラケット共に輸入のみで、国産品がないため非常に高価なスポーツだった。そこで硬式ボールの代わりに1900年ゴムボールを作り、それに合わせて軽いラケットを作り、コートの大さは硬式と同じにした。最初のソフトテニスのルールは、1904年に東京高師、東京高商、早稲田、慶応の4校で制定された。

3. 雑学英語 担当 滝川(正)

日本の文化を紹介する英文の小冊子を作り皆さんに配布したい。会員から東村山市の紹介を英文で記載して紹介して欲しいとの要望があった。

4. 雑学英語 担当 黒田

米国では聞き手が一瞬考えるジョークが印象的。例：フォード大統領曰く、I am Ford, not Lincoln. 米国は車社会、フォード社の大衆車もあれば超高級車リンカーンもある。大統領の真意：自分は大衆の味方。

5. パラオ共和国紀行 担当 木野

旅行中に撮影した38分のビデオをZOOMで流し紹介しました。パラオ共和国は、フィリピンの東の海に浮かぶ200の島からなる国で人口1万2千、300年間スペインそしてドイツの植民地でした。第1次大戦後、日本の信託統治領になりました。一番南にペリリュー島があります、上皇両陛下が戦没者の慰霊に行かれたことで広く知られるようになった日米激闘の島です。

参加者12名(敬称略)

宮元、木野、黒田、岡田、町田(和)、滝来(京)、守屋、滝川(正)、滝川(桜)、小菅、藤井、山本(岩)

次回以降の開催日

3月19日(金)、4月16日(金)
14:00~16:30

ZOOM オンラインで開催

(山本 岩男 記)



カラオケ同好会

世話人： 黒田 祐司 TEL 080-9567-6994
高橋 文子

《カラオケ同好会便り》

◆第 5 回 ZOOM カラオケ新年会

1月14日(木)午後3時～6時での3時間。忘年会同様飲みながらの放談会、カラオケ同好会以外の会員も参加し、酔った勢いで定時を超過しました。



- ①年末年始の行動:夫婦で5千歩散歩が日課、夕方散歩1万歩が日課、汗をかいた後に風呂とビール、古本の高値売却方法の検討、家族の新年会は3局を繋ぐズーム2時間やったが幸運にも中断なく無料。コロナで家族が新年集合できず、サウナの国スウェーデンの留学生を招待、お風呂の王様へ一緒に、早稲田大学ラグビー準決勝・決勝観戦、終活、歯の治療、こけて目の周り負傷、庭の木で額を損傷、馴染みのレストランに行ったらコロナで閉店、地元神社の初詣準備がコロナで中止、オンラインでパソコン指導方法を研究。
- ②シンガポール在住の小林裕子会員によれば同国は国民総ナンバー制、携帯GPSは義務化等プライバシーが透ける、テレワークは必須、厳しい規制罰則で同地のコロナ国内感染はゼロ、日本の緊急事態宣言は効果あるか疑問。コロナ対策は自己責任、20～30才代は反省が必要、大規模の封鎖は止む無。戦時中の特高警察を想起させるので日本では慎重。交通事故では罰則がある、コロナ対策で罰則あって当然。メディア報道はあおりすぎ、感染者数より重症化の数・事実を報道すべき、コロナ死亡者の中には脳梗塞で死んだのにコロナ菌が見つければコロナ死者となっている。
- ③欧米ではワクチン接種の副作用、死亡例の報告あるが、日本で接種開始したら希望するか:1名除き全員希望。
- ④オリンピックは開催中止か:やるべき、出来る、施設を活用すべき、無観客でもやって放映権の収入確保、最低の条件下でやるべき、今後はコロナとの共生時代、オリンピックもその一環と位置付けやるべき。もう1年延期し夏は東京、冬は北京。
- ⑤NY株31,000ドル史上最高値、東京も32,000円と30年振りの高値、今後は:お金のばらまきが原因、東京株はNYに連動、期待のみで実体経済を反映してない、上がりすぎ。
- ⑥電気に不安:寒波でベルリン、パリ、ロス、中国沿岸で停電、東京でも能力の95%。中華人民共和国は関係悪化の豪州からでなく最大のLNG輸出国カタールから発電用LNGを買い漁っている、日本もカタールからLNGを長年大量に輸入中。
- ⑦ワイフ孝行:木曜の休肝日に車で食事しワイフを奢る、ワイフは退院後体力無いため皿洗いを引き受けている、給料は全額ワイフに渡す、ワイフの方が遣り繰り上手。



等々飲みながらの放談。

参加者8名(敬称略):大内、黒田、小菅、高橋(正)、滝川(桜)、當間、富澤、山本(岩)。

◆第 6 回 ZOOM カラオケ例会

2月11日(木)15:00～17:00の2時間。

会員の近況、パソコンの事等の情報交換が一遍に短時間で出来ました。これはメールでは出来ません。

参加者5名(敬称略)と歌唱曲例:黒田:桃色吐息、別れの朝、小菅:ZOOM指導、高橋(正):山の煙、リンゴの村から、滝川(桜):愛燦々、良い日旅立ち、山本(岩):北の旅人、さざんかの宿。

◆第 8 回は下記の通りです。

日時:4月8日(木)15:00～17:00 ZOOM

参加申込み締切日:4月6日(火)18:00

世話人:黒田・E.mail: yuji-kuroda@msa.biglobe.ne.jp

(黒田 祐司 記)

園芸の会

世話人：當間 昭治 TEL 042-391-6023

新型コロナウイルスの感染拡大で、1年前には想像も出来なかった生活が続いていますが、季節は春へと着実に進みつつあります。恒例の春まき草花の苗の交換会を下記にて実施します。今回も三密を避け、世話人宅で行います。

春まき草花の苗の交換会

日時 5月7日(金) 14:00~15:00
場所 當間昭治宅



写真を楽しむ会

世話人：藤井 省 TEL 080-1112-6182
小菅 宏、野中 昭夫

第9回『写真を楽しむ会』開催の報告

1月28日(木) 13:00~15:00 に第9回例会を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う緊急事態宣言下のため、オンラインでの開催でしたが、ZOOM ミーティングも4回目になり全員が予定時刻に揃い、例会もスムーズに進みました。

- [活動内容] 1.『何でも質問』: 今回の自習テーマ「露出」に関する質問には、「光の量を露出補正するのではなく、光源の色をホワイトバランスで補正した方がよいシーンもある」とのアドバイスがあった。一方で、「露出はカメラ任せ」の方も多かった。
- 2.『お気に入り作品紹介』: 小菅夫妻は、八ヶ岳山麓で撮影した写真をエピソードと共に紹介してくれました。野中さんは、航空公園駅のパン屋さんで撮影した、絶妙なシャッターチャンスのお店スナップを披露してくれました。
- 3.『私のお気に入り分野』: 湯浅さんが、「動物撮影のヒント・ポイント」を説明してくれました。動物の行動と生態をよく知ることが第一歩、野鳥の飛び姿の撮影ポイント、絞り・シャッター速度・ISOの関連が印象に残りました。最後に野中さんから「写真は忍耐とアイデア」と締め言葉がありました。

[参加者]9名:阿部(茂)夫人、小菅夫妻、高橋(正)、滝来(洋)、南湖、野中、藤井、湯浅。

[次回の予定] 第10回例会: 3月25日(木)
13:00~15:00 ZOOM オンライン

(藤井 省 記)



俳句同好会

世話人 : 井垣 和太 TEL 04-2924-2934
黒田 祐司 TEL 080-9567-6994



東村山稲門会発足25周年を迎える今年ですが、俳句同好会発足から21年。年間6回の句会開催ペースを崩さず、2月の通信句会で115回を数えることになりました。毎回参加者各5句宛を句会報「稲酔」(A5判横綴じ)に互選結果も含めて記録に残しておりますので、巧まずして文化的自分史を刻んでいる事にもなっています。毎号のニュース「俳壇」も自作句発表の場です。

コロナ禍騒動も1年を越え、やや自粛生活にウンザリの最近ですが、メール・FAX・郵便でも参加出来ます。難しい取り決めなし。経験豊かな会員もいますので、自由に俳句の世界で遊べます。俳号を持つのも一興ですよ。

句会は、偶数月の第4木曜日を定例としています。4月句会は22日(木)の予定です。

第116回句会も「通信句会」です。「待てば海路の日和あり」とか。談話・談笑の出来る日が来るのを待ちましょう。お問い合わせは表記世話人までどうぞ。

若草にやうやく午後の陰多く 誓子

(稲雀 記)

投 稿

～新型コロナウイルス禍の中のシンガポール～

小林 裕子 (昭57年法)

◎東村山稲門会の皆様、こんにちは。

2015 年よりシンガポール在住の小林裕子です。日本では新型コロナウイルスの感染者数が急増し、首都圏に2回目の緊急事態宣言が発令され、とても心配しています。

シンガポール (1965 年にマレーシアより分離独立、国土面積は東京 23 区程度、人口約 570 万人) もコロナ禍にあり、入国制限をしている今、観光立国は大打撃を受けています。ただし、国の体制がもちろん違いますが、対応の迅速さと徹底ぶりは、日本と大きく違ってしています。

①徹底的な PCR 検査。②補償 (自国民のみ) を伴ったロックダウン。③徹底したトレース。(追跡アプリの取得か政府配布の GPS の携帯を義務化。)

3 月半ばから 2 ヶ月間のロックダウン中は、海外からの自国民以外の入国禁止、食料品、ドラッグストアなどのみ営業、飲食はテイクアウト、デリバリーのみ。会社はほぼリモート、学校は全てオンライン (ローカル校、インターナショナルスクールは、IT 化が進んでいるので、即移行できたようですが、日本人学校は、日本本国と同じく IT 対応が遅れていて、課題山積だったようです。) 散歩も一人、買い物も家族で一人のみの、かなり息苦しい 2 ヶ月間でした。

その結果、現在ローカル感染者は、58,907 人、死者 29 人、新規感染者は、毎日ほぼ 0 人、インポート (海外からの帰国者、一部許可された国からのビジネス往来者等) 一時期は 0 ベースでしたが、変異種が出てからは、毎日 20~30 人、ただし空港の検疫で見つかり次第隔離、又は 2 週間のトレース中の厳しい監視と行動制限により、ローカルへの伝播は押さえられており、市内はほぼ安全と思われています。

今は、会社はなるべくリモート (業種によりますが、マックス 50%まで)、学校は大学も含め通常、会食は 8 人まで、マスクは罰則付きの着用義務、イベント、集会などは、人数制限。規則を破ると、外国人には、国外追放などの厳しい処分が科せられます。

シンガポール政府の対応の見事さは、数々ありますが、一番心に残っているのは、以下の政府発表の国の姿勢です。

◎閣僚給与削減、コロナ最前線の公務員に賞与 (2020 年 2 月 28 日)

シンガポールのヘン・スイキヤット副首相兼財務相は、大統領や首相を含む閣僚の給与を 1 ヶ月分削減すると発表した。新型コロナウイルスに最前線に対応する公務員に還元するのが狙いで、最大 1 ヶ月分の特別賞与を支給する計画だ。閣僚と政務次官の給与を、1 ヶ月分削減するほか、全国会議員の手当て 1 ヶ月分もカットする。上級職の公務員については、給与の半月分を減らす。特別賞与の支給対象となるのは、保健省(MOH)の医療関係職員、公立病院の職員、最前線での業務に従事するその他の政府機関の職員。この他、多大な貢献がみられる公務員についても、支給を検討する。公衆衛生準備診療所 (PHPC) にも特別一時金を支給する。ヘン副首相は「最前線で働く職員達には感謝してもしきれないが、目に見える形で感謝と支援の意を表したい」と述べた。



今後、日本は大変厳しい状況が続くと思います。何かご無事に乗り切っていただけることを、お祈りしております。

イベント・同好会等の最新予定
ホームページのカレンダーを直接アクセス!

【操作手順】

- ①スマートフォンやタブレットで右の QR コードを読む。⇒ 月単位の予定表。
- ② (個別の予定が読みにくいとき) 読みたい予定をタップする。⇒ 詳細。



同好会等 短期予定表												
同好会・行事	3 月					4 月					世話人 (問合せ先)	
	日	曜	時 間	場 所	備考	日	曜	時 間	場 所	備考		
ウォーキングの会	—	—	—	—		—	—	—	—		町田(和)	090-9133-0567
郷土史の会	—	—	—	—		—	—	—	—		阿 部	042-332-0298
テニス同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		野 村	042-393-7036
	—	—	—	—		—	—	—	—			
	—	—	—	—		—	—	—	—			
	—	—	—	—		—	—	—	—			
囲碁 同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		高橋(鶴)	042-391-6318
カラオケ同好会	11	木	15:00~17:00	—	ZOOM	8	木	15:00~17:00	—	ZOOM	黒 田	080-9567-6994
園 芸 の 会	—	—	—	—		—	—	—	—		當 間	042-391-6023
麻雀 同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		阿 部	042-332-0298
音楽 同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		北 野	04-2925-7893
俳句 同好会	—	—	—	—		22	木	—	—	通信句会	井 垣	04-2924-2934
ゴルフ同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		紅松 喬	042-393-6924
グローバルサロン 英語の会	19	金	14:00~16:30	—	ZOOM	16	金	14:00~16:30	市民センター		山本(岩)	090-6011-8139
女 子 会	—	—	—	—		—	—	—	—		滝川(桜)	042-394-8187
早稲田スポーツを 応援する会	—	—	—	—		—	—	—	—		富 澤	080-5086-8461
書 道 同 好 会	31	水	15:40~17:00	萩山公民館		30	金	15:40~17:00	萩山公民館		大 森	042-391-0535
写真を楽しむ会	25	木	13:00~15:00	—	ZOOM	—	—	—	—		藤 井	080-1112-6182
パソコン同好会	—	—	—	—		—	—	—	—		小 菅	042-391-0219
	—	—	—	—		—	—	—	—			
雑 学 講 座	—	—	—	—		10	土	14:00~17:00	—	ZOOM	黒 田	080-9567-6994

— :対象月に開催予定無し * :ニュース編集時点で未定。 詳細は世話人にお問い合わせ下さい。

編集後記



○令和3年2月13日23時過ぎ 突然の激しい揺れで飛び起きた。10年前の東日本大地震を思い出す。津波によって使えなくなった福島原発の廃炉は核燃料デブリの取り出しで難航している。

○空堀川の河津桜が見ごろを迎えた。多摩湖自転車道で100キロハイクを応援している場所を挟んで、上流の中橋から下流の馬頭橋までの右岸だ。

○大坂なおみさんが2年ぶり2回目のテニス全豪オープンを制覇した。今後の目標はコンスタントに良い結果を出すことだそう。東京オリンピックは得意のハードコート、期待したい。
(小菅 宏記)

次号の締め切りは4月24日(土)です。皆様の投稿をお待ちしています。

送付先 藤井 省(さとる) FAX:042-393-1403 E-mail:satofj00@jcom.home.ne.jp

メールで投稿される方は、藤井以外の下記編集委員にも、同報メールをお願いします。

小菅 宏 hkosuge@asahi.email.ne.jp 滝来京子 k-takirai@jcom.home.ne.jp

俳壇

海峡を二つに分ける春の潮
酔客を静かにさせる浅利汁

山口 泰山

薄氷をたわむれに踏む登校児
立春の朝際だちて鳴く小鳥

八木 竜湖

春来るも新宿さえも遠い町
風光る握手に代わる肘タツチ

黒田 柿黒

火球いま月のあかるさ久女の忌
勝ち負けのつかず春日の指相撲

菊田 一平

緊急の事態は地球東北斗
出郷の日よ遥かなり春風

出田 邦山

春夢覚む十年越しの余震来て
意気や良し風になびかぬ古草の

井垣 稻雀